

令和6年度6月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総務部	1
・ 下関市立大学総合大学化推進業務(看護学部棟整備)	
2. 市民部	2
・ マイナンバーカード交付拡大事業	
3. 福祉部	3
・ マイナンバーカード・健康保険証一体化業務	
4. こども未来部	4
・ 就学前施設副食費等物価高騰対策支援事業	
5. 保健部	5
・ 新型コロナウイルスワクチン定期接種事業	
6. 観光スポーツ文化部	6
・ 海響館改修事業	
7. 都市整備部	7
・ 下関北九州道路に係る調査費負担金	
8. 教育委員会	8
・ 教育ネットワーククラウド化業務	
・ 吉見中学校校区新しい学校づくり	

事業名	下関市立大学総合大学化推進業務（看護学部棟整備）		
予算区分	一般会計 教育費 大学費 大学費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	26
担当課名	総務課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	下関市立大学の新学部である看護学部（仮称）の設置に伴い必要となる学部棟を建設する。
令和6年度の主な取組	看護学部棟（仮称）建設工事（建築主体、電気設備、機械設備）において、賃金及び物価水準の変動に伴い事業費の増額が見込まれるため、令和5年度当初予算において計上した継続費の補正を行う。

2 施設の概要、計画等

◆看護学部（仮称）

開設時期の目標：令和7年4月

学部棟の概要

建設場所：下関市大学町二丁目313番33ほか
 建築面積：1,605.79㎡
 延床面積：5,630.54㎡
 建物構造：鉄骨造 4階建

看護学部棟（仮称）



◆継続費の補正

（単位：千円）

事業名	継続費 の総額 【補正前】	継続費 の総額 【補正後】	年割額			
			R5	R6		
				補正前	補正額	補正後
下関市立大学看護学部 棟（仮称）建設事業	1,970,000	2,115,000	494,000	1,476,000	145,000	1,621,000

3 予算情報

（単位：千円）

年 度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費		494,000	1,476,000	145,000	1,621,000	
主 要 な 経 費	看護学部関連建設費	494,000	1,476,000	145,000	1,621,000	
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)	494,000	1,476,000	145,000	1,621,000	
	一般財源					

事業名	マイナンバーカード交付拡大事業		
予算区分	一般会計 総務費 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費		
総合計画の体系	第8章 第3節 行政機能の充実	実施計画番号	—
担当課名	市民サービス課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	マイナンバーカードが、当初交付から更新時期（電子証明書5年ごと、カードの更新10年ごと/未成年者は5年ごと）を迎えることから、令和7年度以降急激に増加する窓口手続きに対応し、今後の円滑な交付事務を継続するため、交通の利便性が高い下関駅周辺の施設に下関市マイナンバーカードセンターを移設し、市民の利便性の向上を図る。
令和6年度の 主な取組	・マイナンバーカードセンター移設準備（物品調達、ネットワーク機器移設） ・マイナンバーカードセンター移設、業務開始（令和6年9月予定）

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R9年度)
マイナンバーカード更新者数	人	2,033	6,000	32,000	71,000

3 参考情報

【下関市マイナンバーカードセンターの概要】	【移設スケジュール】
○移設場所：大丸下関店5階（予定）	○物品等調達 7月～8月
○必要面積：約330㎡（100坪）	○賃貸借契約締結 8月
○想定利用件数：平均175件/日 （繁忙期310件/日～平常期134件/日）	○移設、業務開始 8月～9月

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費		178,000	163,000	19,500	182,500	未定
主要な経費	需用費	5,049	4,905	1,750	6,655	
	委託料	79,148	68,329	4,808	73,137	
	使用料及び賃借料	14,179	13,846	12,000	25,846	
財源	国庫支出金	178,000	163,000	19,500	182,500	
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	マイナンバーカード・健康保険証一体化業務			
予算区分	国民健康保険会計 総務費 総務管理費 一般管理費 / 徴収費 賦課徴収費			
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—	
担当課名	保険年金課	開始年度	令和6年度	

1 事業の概要・取組

概要	令和6年12月2日から現行の健康保険証の新規発行を終了し、マイナ保険証（健康保険証の利用登録をしたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行するために必要な対応業務を行うもの。
令和6年度の主な取組	マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けた対応を行う。 ・ 下関市国民健康保険総合システムの改修 ・ 全被保険者等への加入者情報等送付 ・ 被保険者証廃止に伴う資格情報のお知らせ又は資格確認書の交付

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R6年度)

3 参考情報

下関市国民健康保険におけるマイナ保険証の利用登録状況（令和6年4月末現在）

被保険者数 47,776人
 マイナ保険証登録者数 30,534人
 マイナ保険証未登録者 17,242人

※12月1日時点で保有する有効な被保険者証は、12月2日以降も使用可能（令和7年7月31日まで）

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費			5,000	12,619	17,619	
主要な経費	需用費			2,167	2,167	
	役務費			8,296	8,296	
	委託料 (システム改修費等)		5,000	2,156	7,156	
財源	国庫支出金			12,197	12,197	
	県支出金		5,000	▲ 5,000		
	市債					
	その他特定財源 (一般会計繰入金)			5,422	5,422	
	一般財源					

事業名	就学前施設副食費等物価高騰対策支援事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
担当課名	幼児保育課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	市内の私立保育所、幼保連携型認定こども園及び認可外保育施設において、物価高騰の影響による事業者の負担軽減を図るため、食事の提供に要する食材料費増加相当分の支援を行う。
令和6年度の主な取組	令和3年度と令和6年度の食材料費差額分と補助基準額を比較して、いずれか低い方の額を補助金として交付するもの。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R6年度)
支援施設数	園	36	39		39

3 参考情報

<table border="1"> <tr> <th></th><th>対象施設数</th></tr> <tr> <td>私立保育所</td><td>24</td></tr> <tr> <td>私立幼保連携型認定こども園</td><td>10</td></tr> <tr> <td>認可外保育施設</td><td>5</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>39</td></tr> </table>		対象施設数	私立保育所	24	私立幼保連携型認定こども園	10	認可外保育施設	5	合計	39	【1人あたりの補助基準額】 (私立保育所及び幼保連携型認定こども園) 主食費600円/月 副食費900円/月 (認可外保育施設) 1,500円/月 ※ 私立幼稚園及び幼稚園型認定こども園は山口県が直接補助を実施。
	対象施設数										
私立保育所	24										
私立幼保連携型認定こども園	10										
認可外保育施設	5										
合計	39										

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費		44,000		40,000	40,000	
主要な経費	負担金補助及び交付金	44,000		40,000	40,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金	44,000		40,000	40,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	新型コロナウイルスワクチン定期接種事業		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	健康推進課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概要	令和6年3月31日までの特例臨時接種期間が終了した新型コロナウイルスワクチンについて、予防接種法に基づき定期接種を実施するもの。
令和6年度の主な取組	●令和6年度定期接種（令和6年10月1日～令和7年2月28日） 対象者 (1)65 歳以上の者 (2)60 歳以上 65 歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める者

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R6年度)
定期接種者	人		50,000		50,000

3 参考情報

●接種状況
新型コロナウイルスワクチンの令和5年秋開始接種：接種者数 50,063人（65歳以上）※4/25現在
●新型コロナ定期接種ワクチン確保事業費助成金
定期接種への移行期における激変緩和措置として、令和6年度については、定期接種1回当たり8,300円が国による基金管理団体から交付される。
●自己負担（見込）
地方負担分7,000円程度の3割（2,100円程度）※生活保護受給者は無料

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費				670,000	670,000	未定
主要な経費	委託料			662,600	662,600	
	事務費			7,400	7,400	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (諸収入)			415,000	415,000	
	一般財源			255,000	255,000	

事業名	海響館改修事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 水族館費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	5
担当課名	観光施設課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	交流人口や観光客の滞在時間の拡大を図り、通年型観光客数の増加を目的として主要観光施設である海響館を整備したが、開館から20年以上が経過し、施設の長寿命化対策や新たな展示の導入等が必要となっていることから、改修工事を行うもの。
令和6年度の主な取組	施設改修及びアシカ展示・繁殖施設建設工事に着手する。また、入札不調等により未契約となっている機械設備工事（その2）を発注する。

2 施設の概要、計画等

○施設の概要

市立しものせき水族館「海響館」
 平成13年4月開館（平成22年3月 ペンギン村開館）
 ・施設規模 本館 延床面積 12,277.53㎡
 ペンギン村 延床面積 2,112.57㎡
 ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階



○継続費の年割

(単位：千円)

補正前			補正後		
総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
2,795,000	R5	131,000	3,069,000	R5	131,000
	R6	1,070,000		R6	1,097,400
	R7	1,594,000		R7	1,840,600

○機械設備工事（その2）スケジュール（予定）

令和6年度												令和7年度			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
		議会	公告	入札	議会										○

継続費補正

本契約

リニューアルオープン

3 予算情報

(単位：千円)

年度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費		142,000	1,070,000	27,400	1,097,400	1,840,600
主要な経費	工事請負費	111,000	973,000	27,400	1,000,400	1,811,600
	委託料	5,000	63,000		63,000	15,000
	事務費	26,000	34,000		34,000	14,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	127,700	961,500	24,500	986,000	1,653,200
	その他特定財源 (基金繰入金)	13,000	108,000	2,000	110,000	
	一般財源	1,300	500	900	1,400	187,400

事業名	下関北九州道路に係る調査費負担金		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 都市計画総務費		
総合計画の体系	第5章 第3節 道路の整備	実施計画番号	—
担当課名	都市計画課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	下関北九州道路の早期実現のためには、引き続き国と2県2市が協力し、都市計画や環境アセスメントの手続きを進める必要がある。このことから、都市計画決定権者である山口県に対し、手続きに要する費用の一部を負担するもの。
令和6年度の主な取組	都市計画及び環境アセスメントを進めるための調査を行う。

2 施設の概要、計画等

○経緯

平成29年度～30年度	下関北九州道路	調査検討会
令和元年度	下関北九州道路	計画検討会
令和2年度	計画段階評価の手続き	
令和3年度～	都市計画・環境アセスメントを進めるための調査	

○都市計画及び環境アセスメントの手続きに要する費用

令和3年度	山口県側	66,000千円	国・県・市（各1/3）	22,000千円
令和4年度	山口県側	24,000千円	国・県・市（各1/3）	8,000千円
令和5年度	山口県側	12,000千円	国・県・市（各1/3）	4,000千円
令和6年度	山口県側	12,000千円	国・県・市（各1/3）	4,000千円

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費		4,000		4,000	4,000	未定
主要な経費	負担金	4,000		4,000	4,000	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	4,000		4,000	4,000	

事業名	教育ネットワーククラウド化業務		
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	23
担当課名	学校支援課	開始年度	令和6年度

1 事業の概要・取組

概 要	教育委員会では、教育センターに市独自の教育サーバーを設置し、教職員の校務支援を行っているが、設置後8年を経過し、部品等も製造中止とされていることから、代替機能を整備する必要があるため、教育サーバーをクラウドサーバーに移行するとともに、山口県が推奨する効率性が高い汎用クラウドツールであるMicrosoft365を導入するもの。
令和6年度の 主な取組	教育サーバーをクラウドサーバーに移行し、クラウドツール活用の環境構築や全教職員へMicrosoft365ライセンスを付与し、操作方法や活用方法等の技術的支援を行う。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R5(実績)	R6	R7	最終(R10年度)
ライセンス付与割合	%		100	100	100

3 参考情報

文部科学省は、専門家会議が策定した「GIGAスクール構想の下での校務DXについて」の中で、汎用クラウドツールの積極的な活用を推奨している。
山口県においては県内統一で校務を支援するクラウドツールとしてMicrosoft365の導入を推奨している。

4 予算情報

(単位:千円)

年 度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事 業 費				50,000	50,000	23,000
主 要 な 経 費	委託料			38,000	38,000	11,000
	消耗品費			12,000	12,000	12,000
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			50,000	50,000	23,000

事業名	吉見中学校区新しい学校づくり			
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校管理費 / 中学校費 学校管理費			
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	—	
担当課名	学校支援課	開始年度	令和6年度	

1 事業の概要・取組

概要	第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画変更計画に基づき、吉見小学校と吉母小学校を統合し、新たな小学校と吉見中学校による新しい学校（施設分離型の小中一貫教育校）を令和7年4月に開校する。
令和6年度の主な取組	小中一貫教育校として開校するにあたり必要となる新たな校章、校名板の改修工事や、備品等の購入及び物品移転等を行う。

2 施設の概要、計画等

吉見小校章	吉見中校章	吉見小校名板	吉見中校名板
			
【令和6年3月時点の写真】			

3 予算情報

(単位:千円)

年 度		R5予算	R6予算			R7予定
			補正前	補正額	計	
事業費			1,600	8,700	10,300	
主要な経費	備品購入費			4,100	4,100	
	工事請負費			4,000	4,000	
	委託料		917	450	1,367	
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		1,600	8,700	10,300	